

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月6日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室広報課長 (氏名) 日高 悟 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	171,005	0.5	7,661	△16.9	7,318	△15.4	4,871	△0.1
26年3月期第2四半期	170,192	3.4	9,216	15.8	8,655	22.9	4,877	30.3

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 6,518百万円(△10.1%) 26年3月期第2四半期 7,248百万円(139.8%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27年3月期第2四半期	12	34	12	30
26年3月期第2四半期	12	35	12	32

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	441,995		132,725		29.3	
26年3月期	442,893		127,526		28.1	

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 129,685百万円 26年3月期 124,579百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00	
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00	
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	353,500	△0.4	15,700	△22.8	14,500	△26.6	9,000	△20.6	22	79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	396,800,930株	26年3月期	396,800,930株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,883,158株	26年3月期	1,885,014株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	394,911,938株	26年3月期2Q	394,912,343株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 27 年 3 月期の個別業績予想 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	139,400 △0.5	10,300 △27.4	7,400 △16.5	18.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
4. 参考	13
個別業績の概要	13
5. 補足情報	14
(1) セグメント別損益概況	14
(2) 数量等(連結)	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、堅調な公共投資や雇用情勢の改善等により基調的には緩やかな回復が続きましたが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や夏場の天候不順の影響もあり、個人消費や生産に弱さがみられました。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,710億5百万円（前年同期比 0.5%増）、営業利益は76億6千1百万円（前年同期比 16.9%減）、経常利益は73億1千8百万円（前年同期比 15.4%減）、四半期純利益は48億7千1百万円（前年同期比 0.1%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## (運輸業)

鉄道事業及びバス事業で、運賃改定による回数券等の先買いの反動や、バス事業での高速バスの減収等により、運輸業の営業収益は418億3千2百万円（前年同期比 1.3%減）、営業利益は、人件費や動力費の増加等もあり20億4千5百万円（前年同期比 24.5%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.7%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.2%増（前年同期比）となりました。

## (不動産業)

不動産分譲事業で、戸建住宅やリノベーションマンション等の販売戸数の減少等により、不動産業の営業収益は249億6千1百万円（前年同期比 7.8%減）、営業利益は37億3千万円（前年同期比 18.4%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は213区画（前年同期比 102区画減）となりました。

## (流通業)

ストア事業で、駆け込み需要の反動や、西鉄ストア津屋崎店等での建替休業、雑貨館インキューブ天神店の改装に伴う一部休業等もあり、流通業の営業収益は387億5千万円（前年同期比 4.1%減）、営業損益は7千6百万円の営業損失（前年同期は営業利益1億5千万円）となりました。

## (物流業)

国際物流事業で、アジアを中心に取扱高が回復傾向にあること等により、物流業の営業収益は403億6千7百万円（前年同期比 12.3%増）、営業利益は10億4千5百万円（前年同期比 25.9%増）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 20.5%増（前年同期比）、航空輸入で 6.7%増（前年同期比）、海運輸出で 6.0%増（前年同期比）、海運輸入で 18.7%増（前年同期比）となりました。

## (レジャー・サービス業)

ホテル事業での客室単価の上昇や旅行事業での海外旅行取扱高の増加があった一方、広告事業での受注減等により、レジャー・サービス業の営業収益は186億6千9百万円（前年同期比 0.7%減）、営業利益は、一部ホテルの改装に伴う費用の増加等もあり8億1千2百万円（前年同期比 8.9%減）となりました。

## (その他)

車両整備関連事業や建設関連事業での受注増等により、その他の営業収益は236億8千6百万円（前年同期比 5.9%増）、営業利益は2億6千3百万円（前年同期比 99.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債、純資産の状況

資産は、土地等の有形固定資産が増加した一方、現金及び預金や受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ8億9千8百万円減少し、4,419億9千5百万円となりました。

負債は、長期借入金が増加した一方、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ60億9千7百万円減少し、3,092億6千9百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ51億9千8百万円増加し、1,327億2千5百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ68億5百万円減少し229億6千4百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益78億8千万円、減価償却費90億5千万円、仕入債務の減少額(支出)78億3千4百万円、法人税等の支払額53億2千7百万円等により37億3千7百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ67億7千2百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出197億1千5百万円、工事負担金等受入による収入36億3千8百万円等により151億3千2百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ46億2千9百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増による収入103億4千9百万円、社債の純減による支出40億円、配当金の支払額11億8千4百万円等により47億4千9百万円の収入となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成26年8月7日公表の内容から変更しています。

営業収益につきましては、前回予想を据え置いています。

営業利益につきましては、運輸業での動力費の見直し等による費用の減少、不動産業での粗利の増加や費用の減少等により、前回予想を上回る見込みです。

経常利益につきましては、営業利益の増加に加え営業外損益の改善等により、前回予想を上回る見込みです。

当期純利益につきましては、経常利益の増加に加え固定資産売却益の計上等もあり、前回予想を上回る見込みです。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

##### (退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から主として給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を、主として退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しています。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が121百万円増加し、利益剰余金が70百万円減少しています。また、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	30,061	23,225
受取手形及び売掛金	35,192	29,391
販売土地及び建物	18,452	20,864
商品及び製品	3,404	3,627
仕掛品	687	1,936
原材料及び貯蔵品	1,957	1,887
繰延税金資産	3,706	3,240
その他	4,829	5,081
貸倒引当金	△143	△140
流動資産合計	98,149	89,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	157,618	160,328
機械装置及び運搬具（純額）	16,721	15,580
土地	93,903	98,945
建設仮勘定	24,939	24,326
その他（純額）	6,020	7,073
有形固定資産合計	299,204	306,254
無形固定資産		
のれん	366	271
その他	4,999	4,743
無形固定資産合計	5,366	5,014
投資その他の資産		
投資有価証券	26,578	29,030
繰延税金資産	8,789	7,865
その他	5,089	4,986
貸倒引当金	△285	△270
投資その他の資産合計	40,172	41,611
固定資産合計	344,743	352,880
資産合計	442,893	441,995



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,585	31,321
短期借入金	35,240	34,485
1年内償還予定の社債	14,000	—
未払消費税等	600	2,210
未払法人税等	5,028	1,797
前受金	14,786	15,906
賞与引当金	5,170	4,961
その他の引当金	172	179
その他	21,345	21,356
流動負債合計	139,931	112,218
固定負債		
社債	50,000	60,000
長期借入金	70,333	81,433
繰延税金負債	722	898
その他の引当金	409	355
退職給付に係る負債	22,446	22,527
長期預り保証金	29,334	29,055
その他	2,189	2,780
固定負債合計	175,436	197,051
負債合計	315,367	309,269
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,916	12,915
利益剰余金	84,055	87,671
自己株式	△675	△676
株主資本合計	122,453	126,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,366	6,980
繰延ヘッジ損益	△1	14
為替換算調整勘定	179	△91
退職給付に係る調整累計額	△3,418	△3,285
その他の包括利益累計額合計	2,126	3,618
新株予約権	317	354
少数株主持分	2,629	2,684
純資産合計	127,526	132,725
負債純資産合計	442,893	441,995

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業収益	170,192	171,005
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	147,446	149,844
販売費及び一般管理費	13,529	13,499
営業費合計	160,976	163,344
営業利益	9,216	7,661
営業外収益		
受取利息	20	14
受取配当金	340	467
持分法による投資利益	80	55
雑収入	409	472
営業外収益合計	849	1,009
営業外費用		
支払利息	1,216	1,148
雑支出	193	204
営業外費用合計	1,410	1,352
経常利益	8,655	7,318
特別利益		
固定資産売却益	534	490
工事負担金等受入額	145	109
その他	—	233
特別利益合計	679	833
特別損失		
固定資産圧縮損	139	144
固定資産除却損	155	94
減損損失	25	—
投資有価証券評価損	288	0
その他	44	32
特別損失合計	654	272
税金等調整前四半期純利益	8,680	7,880
法人税、住民税及び事業税	2,988	2,147
法人税等調整額	678	662
法人税等合計	3,666	2,809
少数株主損益調整前四半期純利益	5,014	5,070
少数株主利益	136	198
四半期純利益	4,877	4,871

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,014	5,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,383	1,614
繰延ヘッジ損益	△12	15
為替換算調整勘定	807	△292
退職給付に係る調整額	—	132
持分法適用会社に対する持分相当額	55	△22
その他の包括利益合計	2,234	1,448
四半期包括利益	7,248	6,518
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,978	6,363
少数株主に係る四半期包括利益	269	154

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,680	7,880
減価償却費	8,900	9,050
のれん償却額	99	95
株式報酬費用	44	44
減損損失	25	—
固定資産除却損	203	242
固定資産圧縮損	139	144
工事負担金等受入額	△145	△109
固定資産売却損益(△は益)	△530	△490
賞与引当金の増減額(△は減少)	133	△209
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△122	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	167
その他の引当金の増減額(△は減少)	△98	△47
受取利息及び受取配当金	△360	△482
支払利息	1,216	1,148
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△106
売上債権の増減額(△は増加)	3,937	2,488
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,281	△3,783
その他の資産の増減額(△は増加)	△525	△214
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,543	△7,834
未払消費税等の増減額(△は減少)	△189	1,664
その他の負債の増減額(△は減少)	1,862	147
その他	214	△91
小計	13,662	9,705
利息及び配当金の受取額	408	527
利息の支払額	△1,206	△1,167
法人税等の支払額	△2,353	△5,327
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,510	3,737
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△14,551	△19,715
固定資産の売却による収入	665	654
投資有価証券の取得による支出	△249	△15
投資有価証券の売却による収入	7	119
工事負担金等受入による収入	3,579	3,638
その他	44	186
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,503	△15,132

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△166	△135
長期借入れによる収入	—	17,000
長期借入金の返済による支出	△7,308	△6,515
社債の発行による収入	7,000	10,000
社債の償還による支出	—	△14,000
配当金の支払額	△1,184	△1,184
その他	△463	△415
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,121	4,749
現金及び現金同等物に係る換算差額	405	△159
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,709	△6,805
現金及び現金同等物の期首残高	30,016	29,770
現金及び現金同等物の四半期末残高	28,307	22,964

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	42,365	27,081	40,399	35,950	18,802	164,600	22,366	△16,774	170,192
セグメント利益	2,710	4,570	150	830	892	9,154	132	△70	9,216

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,154
「その他」の区分の利益	132
セグメント間取引消去	223
全社費用(注)	△293
四半期連結損益計算書の営業利益	9,216

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	41,832	24,961	38,750	40,367	18,669	164,581	23,686	△17,263	171,005
セグメント利益 又は損失(△)	2,045	3,730	△76	1,045	812	7,559	263	△161	7,661

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,559
「その他」の区分の利益	263
セグメント間取引消去	209
全社費用(注)	△371
四半期連結損益計算書の営業利益	7,661

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

## 4. 参考

## 個別業績の概要

平成27年3月期第2四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	66,724	△1.8	4,643	△24.3	6,047	△15.5	4,758	△4.0
26年3月期第2四半期	67,940	2.8	6,135	11.7	7,155	10.3	4,954	12.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.05	12.01
26年3月期第2四半期	12.55	12.51

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	388,010	104,722	26.9
26年3月期	388,861	99,712	25.6

(注)参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。



## 5. 補足情報

## (1)セグメント別損益概況

(第2四半期連結業績)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	424	418	△ 5	△ 1.3
不動産業	271	250	△ 21	△ 7.8
流通業	404	388	△ 16	△ 4.1
物流業	360	404	44	12.3
レジャー・サービス業	188	187	△ 1	△ 0.7
小計	1,646	1,646	△ 0	△ 0.0
その他	224	237	13	5.9
調整額	△ 168	△ 173	△ 5	-
合計	1,702	1,710	8	0.5
営業利益				
運輸業	27	20	△ 7	△ 24.5
不動産業	46	37	△ 8	△ 18.4
流通業	2	△ 1	△ 2	-
物流業	8	10	2	25.9
レジャー・サービス業	9	8	△ 1	△ 8.9
小計	92	76	△ 16	△ 17.4
その他	1	3	1	99.7
調整額	△ 1	△ 2	△ 1	-
合計	92	77	△ 16	△ 16.9

(通期連結業績予想)

(単位:億円、単位未満は四捨五入)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	846	838	△ 8	△ 0.9
不動産業	591	566	△ 25	△ 4.2
流通業	809	804	△ 5	△ 0.7
物流業	766	806	40	5.2
レジャー・サービス業	387	379	△ 8	△ 2.1
小計	3,399	3,393	△ 6	△ 0.2
その他	533	512	△ 21	△ 4.0
調整額	△ 383	△ 370	13	-
合計	3,550	3,535	△ 15	△ 0.4
営業利益				
運輸業	50	41	△ 9	△ 18.1
不動産業	105	80	△ 25	△ 23.7
流通業	5	1	△ 4	△ 78.5
物流業	17	22	5	26.8
レジャー・サービス業	18	12	△ 6	△ 31.9
小計	195	156	△ 39	△ 19.8
その他	13	8	△ 5	△ 40.7
調整額	△ 5	△ 7	△ 2	-
合計	203	157	△ 46	△ 22.8

## (2)数量等(連結)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	52,667	52,298	△ 369	△ 0.7
定期外	千人	23,494	22,846	△ 648	△ 2.8
定期	千人	29,173	29,452	279	1.0
旅客収入	百万円	10,413	10,206	△ 206	△ 2.0
定期外	百万円	6,476	6,271	△ 204	△ 3.2
定期	百万円	3,936	3,934	△ 1	△ 0.0

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	136,358	136,641	283	0.2
定期外	千人	76,885	75,335	△ 1,550	△ 2.0
一般	千人	73,352	71,848	△ 1,504	△ 2.1
高速	千人	3,533	3,487	△ 46	△ 1.3
定期	千人	59,473	61,306	1,833	3.1
旅客収入	百万円	24,643	24,365	△ 277	△ 1.1
定期外	百万円	18,370	17,921	△ 448	△ 2.4
一般	百万円	13,900	13,550	△ 350	△ 2.5
高速	百万円	4,469	4,371	△ 98	△ 2.2
定期	百万円	6,272	6,443	171	2.7

## ③分譲販売区画数(不動産業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	315	213	△ 102	△ 32.4
マンション	戸	130	103	△ 27	△ 20.8
戸建	区画	132	87	△ 45	△ 34.1
リノベーション	戸	53	23	△ 30	△ 56.6

## ④国際貨物取扱高(物流業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	54	65	11	20.5
航空輸入	千件	177	189	11	6.7
海運輸出	千TEU	24	25	1	6.0
海運輸入	千TEU	29	34	5	18.7